

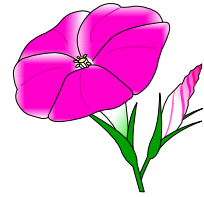
相談室便り 「架け橋」

第2号 (2023年6月)

昭和町立押原中学校
SC 竹之上房幸

「僕らは関わりで生きている」

6月23日は、沖縄県の終戦の日です。この季節になると、以前「ひめゆり平和祈念資料館」を訪れたときに読んだ、ある中学生の詩を思い出します。



手をつなごう

空は好きだけど、雨は嫌い
雨は嫌いだけど、虹は好き
空があるから雨があって
雨があるから虹がある
好きで嫌いだけど
全てはちゃんと関わりのあるもの

好きで嫌いだけど
全てはちゃんと関わりのあるもの

好きだけど嫌いもあるんじゃない？
嫌いだけど好きもあるんじゃない？

僕らは関わりで生きている

好きと嫌いで手をつなごう

貴方は好きだけど、あの人は嫌い
あの人は嫌いだけど、貴女は好き
貴方がいるからあの人は幸せで
あの人がいるから貴女は幸せ

中学生 14歳 無記名

私たちがお互いの違いを認め合いながら生きていくことの大切さを、素朴な言葉で素直に表現したすばらしい詩です。「私とあなた」がここに一緒にいることは、尊い奇跡です。だからこそ、その出会いに感謝しながら、お互いを認め合い、支え合いながら生きていくのですね。

<裏に続きます>

6月・7月・8月・9月のスクールカウンセラー出勤日

| | | | | | | |
|----|---------------|------|-------|-------|-------|-------|
| 6月 | 2(金) 30(金) | 7(水) | 8(木) | 16(金) | 21(水) | 23(金) |
| 7月 | 5(水) | 7(金) | 12(水) | 14(金) | 19(水) | |
| 8月 | 30(水) | | | | | |
| 9月 | 6(水) | 8(金) | 15(金) | 20(水) | 22(金) | 28(木) |

時間は基本 9:45~17:30 となります

切り取り線

| | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------------|--------|--------|----------|------------|--------|--------|----------|
| 生徒学年・組・氏名 | 年 | 組 | 氏名 | | | | | |
| 相談希望日 | 第1希望 時間 | 月 : | 日 ~ | () : | 第2希望 時間 | 月 : | 日 ~ | () : |
| 相談希望者 | 生徒本人 ・ 保護者 () ・ その他 () | | | | | | | |
| 日中連絡先電話番号 | | | | | | | | |
| あらかじめ連絡しておきたいこと | | | | | | | | |

ところで、20世紀のフランスの哲学者J.P.サルトルは、「私たちの日々の小さな行動の選択の一つ一つが、未来において不特定多数の人々に影響を与えることになる」と言っています。

例えばA君が今、「将来医者になる」と決意したとしましょう。これは本人の人生の中では、個人的な小さな選択の一つかも知れません。しかし彼がこの夢を実現し、将来本当に医者になったとしたら、彼の現在のこの小さな選択は、未来の何万人もの患者さんとの出会いにつながる、偉大なスタートになったと考えることができるでしょう。

私たちの日々の小さな選択は、すべての人々の未来とつながっているのですね。

中学生の詩の「僕らは関わりで生きている」という一節が、心に浸みてきます。私たちがよりよい未来を築いていこうとするならば、自らがよりよい未来に向かって小さな選択を重ねていくことが大切なのですね。

